

問い合わせ 環境保全課

(内532)

環境保全活動の指針となる海老名市環境基本計画

9月はオン・層保護対策推進月間です。環境の悪化がオゾン層の破壊につながることもいわれ、地球規模で環境の保全が重要視されています。こうした背景の中、市でもゆとりある緑豊かな環境と共生する私たちのまち海老名を、実現していくため、平成10年6月5日の「海老名市環境基本条例」を施行しました。そして、この条例の趣旨でも、次代へ引き継ぐべき良好な環境を実現するために、今年3月「海老名市環境基本計画」を策定しました。今回はこの計画について紹介します。

条例の理念を継承

良好な環境は、健康で安全、そして快適な生活にとって最もかけがえないものであり、これを将来の世に引き継いでいく責務があるという認識をもつて「海老名市環境基本条例」は策定されました。この条例では、環境の保全および創造について次の3つの基本理念を定めています。

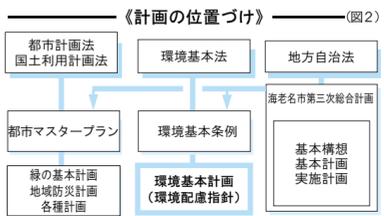
○健康で安全かつ快適な生活を営む環境の確保と将来の世代への継承
○環境への負荷が少なく、持続的に発展することができる社会の構築
○地球環境保全の推進

海老名市環境基本計画は、これら3つの基本理念を受け継ぎ、理念の実現にむけて、市民・事業者・行政それぞれが公平な役割分担のもとに協力し合う形で、総合的・計画的に推進していくことを目的としています(図1)。

本計画を推進の基本に

本計画は、平成13年度から平成22年度までの中期的な計画としていますが、社会情勢の変化や環境問題自体に変化が生じた場合、必要に応じて見直しを図っていきます。

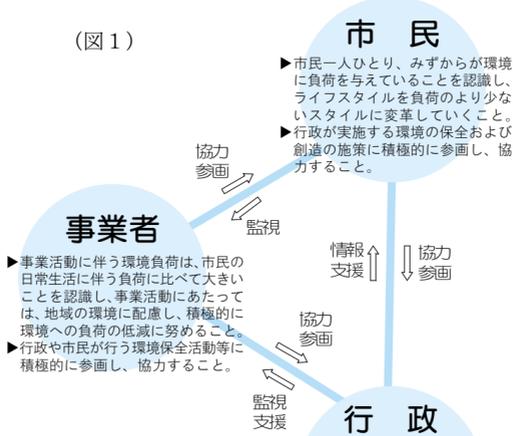
また、市その他の計画に対する位置付けは、「海老名市第三次総合計画」をはじめとし、「海老名市都市マスタープラン」や「海老名市緑の基本計画」など、環境の保全および創造に関連を持つ計画や条例等との整合性を保ちながら、推進するための基本となる計画としています(図2)。



えびな環境市民会議ではケナフの試験栽培も

4つの目標と3つの重点施策

(図1)



- ▶市民一人ひとりと、みずから環境に負荷を与えていることを認識し、ライフスタイルを改善していくこと。
- ▶行政が実施する環境の保全および創造の施策に積極的に参加し、協力すること。
- ▶環境の保全および創造についての総合的な施策を策定し、これを計画的に推進すること。
- ▶行政も事業者であることを十分に認識し、日常の行政活動においても環境への負荷の低減に努めること。
- ▶市民、事業者の自発的活動の促進のために情報を適切に提供しよう努めること。
- ▶環境の状況等に関する調査および研究に努めること。
- ▶市民事業者の自発的活動に対し、活動内容のPRや活動場所の提供等、その充実強化のための支援に努めること。

この計画では、市が目指す将来の望ましい環境像を実現するために「生活環境」「都市環境」「自然環境」「地球環境」の4つに大別し、それぞれの目標を設定し、それら左表。また、環境の保全・創造のための施策を展開し、その中でも特に問題が深刻化しているものについては、重点施策として次の3つを掲げました。

①「地球温暖化の防止」
対策として「自動車の使用抑制・アイドリングストップの徹底・省エネルギーの推進」

②「こみぞろ社会の構築」
対策として「ごみの減量化・資源分別回収事業の推進・過剰包装商品、使い捨て商品の購入自粛」

③「水循環の健全化」
対策として「雨水浸透施設の積極的導入・節水の促進」

これら3つの重点施策は、地球規模の環境問題がわたしたちにとって共通の課題であること、市民・事業者・行政が率先して取り組むべき問題としています。

さらに実行可能な4つの環境問題は、計画を策定しただけでは問題解決にはなりません。実行していくには難しい問題であるところをえびなが、まず、実行していくことには、環境先行動の手引書となるよう環境配慮指針を作成しました。

これは、みなさんが家庭や学校、会社などで環境を守るためにすぐに実行できることをまとめたものです。

例えば、市民や事業者が行う取り組みとして、

えびな環境市民会議を推進活動の柱に

環境問題は地球規模の問題であり、市民・事業者・行政が一体となって環境保全活動をするのが最も効果的です。三者の協力体制による実践行動をより推進していくため「えびな環境市民会議」が設立されました。市民や市内事業者などがその趣旨に賛同し、6つの部会に分かれそれぞれが環境問題に取り組んでいます。メンバーからは「環境問題を解決するためには自ら行動・実践しなければならぬ」という声が多く聞かれます。こうした声に応えるため、市が「えびな環境市民会議」の具体的な取り組みが環境に配慮したライフスタイルの構築につながり、わたしたちの未来を守ります。

「自然を生かし、周辺の生態系にも配慮したものにしよう」といった市民提言を県土木事務所に提出したり、定期的に環境フォーラムを開催しています。

「えびな環境市民会議」は、随時会員募集しており、今後、様々な環境問題について積極的な活動を実施していきますので、行動を起こしたい方の入会をお待ちしています。

10月15日 スポーツ事前参加の申し込み受付開始

10月15日(日)に行う「第2回海老名市スポーツレクリエーションフェスティバル」には事前参加申し込みが必要な種目がありますので募集します。

賞品等を用意してお待ちしていますので、奮ってご参加ください。

また、当日は、県レクリエーション協会主催の「神奈川県スポーツレクリエーション大会」との同時開催となり、たくさんの方が楽しめます。ぜひこの機会に家族や友達、仲間同士でスポーツ・レクリエーションの楽しさを味わってみてはいかがでしょうか。



楽しい催しがいっぱい(リレマラソンから)

小さなバドミントンのコートで、軟らかいゴムボールを使い、4人制でこなすのも楽しめます。

▼小学生、レディースフアミリー、一般男女混合を含むの各部門。ただし、応募状況により部門の変更もあります。

▼1チーム5、6人で構成の24チーム程度。ゼッケンは各チームで用意。

③リレマラソン(世界記録に挑戦)

一人200メートルを数回走り、多くの人数でタスキを渡さないで、42.195キロの世界記録のたいご味を味わいます。

▼会社や学校、地域、仲間、スポーツチーム、個人などで申し込んでください。

数十人から100人規模で4チーム程度編成

▼昨年の記録は、1位1時間52分02秒(合同チーム)、2位2時間09分47秒(会社チーム)、3位2時間10分31秒(少年野球チーム)

④カヌー体験教室

運動公園西側の相模川に、カナディアンカヌーを浮かべ、乗り降りする方法から、パドル、艇の動かし方などの基本技術を学びます。

▼40組(1組1艇2人を基本とし、3人も可)。

▼子ども同士の場合は中学生以上。

▼日時 10月15日(日)午前9時30分から陸上競技場で開会式。10時から午後4時まで各種目。ただし種目によって実施時間が異なります。

▼募集種目

①スローピッチソフトボール

ゆるい山なりのボールを打って、ゲームをします。

▼一般の部(男女混合を含む)、女子の部(応募状況によっては、一般とします)

▼中学生以上で構成の10チーム程度。守備は10人。打撃は11人も可。

▼グローブとゼッケンは各チームで用意。ユニホームとスパイクはなくても可。

②ソフトバレーボール

- ### 望ましい環境を実現するための4つの目標
- 生活環境の目標
健康で安全に生活できるやすらぎのあるまち
 - 都市環境の目標
快適で安心できるうらおいのあるまち
 - 自然環境の目標
人と自然が共生する心はぐくむまち
 - 地球環境の目標
地球にやさしい思いやりのあるまち

スポーツの秋・地区別事業にご参加を

体育指導委員協議会では、秋のスポーツシーズンにむけ次のとおり地区別事業を開きます。

○北部地区(上今泉、柏ヶ谷、東柏ヶ谷のソフトバレーボール大会)

○中部地区(中央、国分南、国分北、大谷・浜田町・園分寺台、望地、勝郷の体力テストレクリエーションゴルフ)

○どちらにも年齢、性別を問わずだれでも気軽に参加できる。開催地は、各地区にたわむし、興味を持ってください。

●ソフトバレーボール大会

▼日時 9月10日(日)午前9時30分集合9時午後1時開会式

▼会場 北部公園体育館

▼開催期間 一般の部、中学生以下、小学生以下

※抽選による抽選結果は、抽選当日に発表します。

▼申し込み方法

電話か直接来庁してください。

※希望多数の場合は、抽選による場合もあります。代表者に参加の可否を通知します。

▼締め切り 5種目とも9月25日(月)

▼交通 開催当日は、小田急海老名駅から市役所経由で会場までの運動公園まで、無料シャトルバスを運行します。

▼問い合わせ 海老名市スポーツ課(内66)。

古墳発掘見学しませんか

教育委員会では秋葉山2号墳の発掘調査を実施します。

秋葉山古墳群は県内でも最も古い古墳時代前期の古墳群で、7月からの秋葉山2号墳の発掘調査は秋葉山古墳群の保存資料を得るために行っているものです。

秋葉山2号墳は全長約50メートル、前方後円墳。現在までのところ、前方部側に堀が見えたり、堀の中やくびれの部分から壺の形とみられる土器などが出土しています。

▼日時 9月15日(祝)午前10時30分から、午後2時から2回(雨天の場合は翌日に順延)

▼集合場所 秋葉山古墳群現地(上今泉4丁目) 中心駐車場

▼定員 各コース30人

▼検査料 1000円(骨密度検査料)

▼申し込み・問い合わせ 保健相談センター(☎2357880)。



現在も進行中の発掘調査

11月5日 フリーマーケット開催

出店者 募集します



毎年大盛況のフリーマーケット(去年の様子)

限りある資源の有効活用を進めるとともに、地球温暖化防止のため、今年もフリーマーケットを開催します。家族や友人と気軽に参加ください。

▼日時 11月5日(日)午前10時午後3時(雨天の場合12時)

▼会場 市役所南側駐車場 および芝生広場

▼出店資格 市内在住・在勤の個人または団体。ただし、出店物・内容を商売または副業としている方は不可。また、飲食物、生き物、なまものを取り扱いはできません。

▼出店料 1000円(1人1店)

▼出店者1店に限り、※出店料は環境保全に役立てています。

▼募集対象 2階:アスファルト側148店(開口2・3)、奥行き5.0m、芝生側100店(開口3・0)、奥行き4.0m)

▼注意事項 出店位置の指定はできません。募集出店数を超えた場合は抽選、敷物をいす、テント等はありません。

▼申込方法 往復はがきの往信用はがきの裏面に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、職業、市内在勤者は勤務先名、電話番号、出店物、おおよその品数を明記し、〒243-0434 上郷485 商工会議所2階 海老名ライオンズクラブ事務局内 地球に優しい行動推進会議あてに送ってください。

なお、返信用はがきの表面にも郵便番号、住所、氏名を記入し、裏面は書かずにください。※1人1団体1枚の申し込みとさせていただきます。

▼締め切り 9月30日(土)消印有効

▼問い合わせ 海老名ライオンズクラブ事務局(☎234-2481)。

来年度から本格推進

本計画を平成13年度から実際に推進していきませんが、市が行う活動については環境への配慮を進めていくための全庁的な取り組みとして、市長の諮問に応じ、調査・審議する「海老名市環境審議会」や庁内での推進組織として「本計画を策定するに活動していき」の庁内組織「地球環境問題対策委員会」を活用し、市全体での取り組みの促進をしていきます。

閲覧できます

海老名市環境基本計画は、本市が将来の望ましい環境像に向けての方向性を示すものです。計画書は市役所の情報公開コーナーや図書館、有馬図書館などで閲覧できます。お問い合わせ先は、

▼環境問題について積極的に活動を実施していきますので、行動を起こしたい方の入会をお待ちしています。

EBBINA

あなたの骨密度は

▼日時 10月5日(水)、17日(火)、11月1日(水)、8日(水)、14日(火) ▼午前コース 9時30分(正午) ▼午後コース 1時30分(4時) ▼受け付けは開始時間の30分前から時間厳守

▼会場 保健相談センター

▼内容 ①1日目:骨密度測定I(骨密度測定、骨の話、食事の基礎講座) ②2日目:健康度測定II(体力測定) ③3日目:歯科衛生講座、歩き方の基礎

▼4日目:ストレッチコントロール ▼5日目:ウォーキング、レクリエーション、まとめQ&A ※各日とも交換グループでの動きなどがあります

▼持ち物 動きやすい服装と靴、室内用シューズ、タオル、歩数計(持っていれば)、健康手帳、筆記用具

▼対象 午前コース:40歳以上の女性の方 午後コース:40歳以上の男性の方(各コースともできるだけ5日間とも参加可能)

▼定員 各コース30人

▼検査料 1000円(骨密度検査料)

▼申し込み・問い合わせ 保健相談センター(☎2357880)。